

令和5年度 福岡市立 [ 香椎浜小 ] 学校 学校評価実施状況(公表用)

めざす学校像・子ども像・教員像		課題	今後の改善方策
<p><b>【学校教育目標】</b> 豊かな心とたくましい身体を持ち、自ら学び、考え、判断し、自分の言葉で表現できる子どもを育成する。</p> <p>○めざす学校像 ・信頼される学校・開かれた学校・特色ある学校</p> <p>○めざす子ども像 ・あいさつする子ども・考える子ども・やさしい子ども・たくましい子ども</p> <p>○めざす教員像 組織の一員として重点目標達成のために、徹底した指導ができ、児童の成長を称賛できる教師</p>		<p>学力向上と授業改善</p> <p>認め合い、支え合う児童の育成</p> <p>家庭・地域との連携</p>	<p>○自分の考えをまとめ、書いたり発表したりできる力を培っていく。 ○校内研究を算数科学習に位置づけ、見方や考え方を働かせる授業づくりに取り組む。</p> <p>○人権教育や国際理解教育において、発達段階に応じた学習をおこなう。 ○特別支援学級や多文化共生の学習をおこない、多様性を認め合う児童の育成をはかる。</p> <p>○各学年学級からのおたよりや学校HPで児童の様子を発信していく。 ○浜っ子ノートを活用し、家庭との連携を深める。</p>
重点目標	指標(取組指標・成果指標)	達成状況についての説明	
「わかった」「できた」と学びの深まりを実感できる授業改善をもとにした学力の向上	○学習指導案に児童への価値付け称賛を位置付け、授業改善に取り組む。	<p>○全学習指導案の本時展開に「称賛ポイント」を位置付け、授業づくりをおこなう取組ができた。</p> <p>○校内授業研究を算数に設定し、本年度は見通す、つくる過程における学習活動の工夫を通して取組をおこなった。</p> <p>○算数科2学期末テストでの到達度80%以上は、知識・技能で110.3%、思考・判断を含む4項目で102.8%となった。事前に類似学習に取り組んだ成果が見られた。</p> <p>○校内授業研究において、支援の手だてとしてタブレット端末の活用を位置付けておこなった。学習アプリ活用では、全市で11月26位、12月20位だった。</p>	
	○算数の学習において、校内研究授業を通して学習過程の基盤を共通実践し、学力向上をめざす。		
	○算数科学期末テストで、到達度80%以上の児童の割合80%をめざす。		
	○タブレット端末を活用した授業づくりをおこない、個に応じた学力向上に取り組む。(職員評価90%以上)		
お互いのよさを認め合い、思いやるのある子どもの育成	○毎朝のあいさつ運動を学校の宝とし、児童の自主的な参加による活動を伝統文化として取り組む。(100%)	<p>○朝のあいさつ運動を、5年生・6年生と毎日おこない、児童も自主的に参加した。本校の伝統として継続していきたい。本年度は東門でもあいさつ運動をおこなった。</p> <p>○WSRについては、全学年で外国につながる児童のがんばりを学習できた。特別支援学級の学習についても、教育指導計画に位置づけて取り組んだ。</p> <p>○生活アンケートや「先生ひとりじめ週間」を実施し、実態を早期に把握することができた。生活アンケートの「学校がたのしい」は9月97.2%、10月96%、11月97.3%だった。</p> <p>○2学期末職員評価で「1日1回以上称賛できたか」は92.3%だった。今後も意識を高めていきたい。</p>	
	○特別支援学級やワールドスタディールームの学習を教育指導計画に位置づけ、児童の理解を深める。		
	○生活アンケートやいじめアンケートを実施し、実態把握と早期指導をおこなう。(学校が楽しい:90%以上)		
	○教師による児童への価値付け・称賛と児童相互が認め合う場を設定する。(職員評価95%以上)		
家庭・地域との連携	○学校HPで学校の取組や学習の様子を家庭・地域に発信していく。(はまっ子日記:年間100アップ)	<p>○学校HPのはまっ子日記での発信は2月末で100アップを超えることができた。</p> <p>○毎週、全学級から学級だよりを発行し、保護者の方へ児童の様子を伝えることができた。浜っ子ノートの内容を見直し、さらに活用しやすいものに作りかえることができた。</p> <p>○学年別や地区別などの形態を工夫しながら、学習参観をおこなうことができた。Googleフォームのアンケートも定着してきた。</p> <p>○地域関係機関との連絡会を円滑におこなうことができた。また、公民館見学や低学年昔遊びでの地域の方との交流など、教育計画へ位置づけた取組ができた。</p>	
	○学級だよりで学習の様子を家庭に知らせる。また、浜っ子ノートを活用し家庭との連絡を積極的におこなう。		
	○学習参観や懇談会をおこなうとともに、Googleフォームを活用したアンケートを実施する。		
	○公民館をはじめ、地域関係機関との連絡会を実施し、情報交換をおこなう。		
学校関係者評価についての説明(評価委員からの意見・要望・改善に向けた提言等)			
<p>○現行の取組、指標で今後ともよろしくお願いします。タブレット端末での学習も、しっかり自分のものにできているようで良かった。</p> <p>○朝の差点で見守りしていますが、子どもたちが笑顔で挨拶してくれます。学校以外でも、会うと挨拶してくれます。これは香椎浜小学校で昔から挨拶に取り組んできた成果だと思う。この伝統は続けていってほしい。</p> <p>○子どもたちが得意なことばかりをさせるのではなくて、自分が苦手としている所もさせてほしいです。</p> <p>○「学校が楽しい」と思っている子が多く、嬉しく思う。外国籍の子どもたちも多いのでワールドスタディールームの在り方が変わるというのが不安。</p> <p>○協力することができる子、自分の意見が言える子が育つと嬉しい。勉強に取り組むとき、「なぜ?」「どうして?」と思うことが大事だと思うので、答えより答えを出す方法を見つけ出す力が必要だと思う。</p> <p>○子どもたちがのびのびと成長している姿が見られます。サポーターとして学校(学習)の様子を見る機会が少ないように思うので参観の機会があればいいと思う。</p>			